



# 千寿第五小学校と五反野小学校の

# 統合ニュース

## 第4号



発行：足立区教育委員会事務局  
学校適正配置担当課  
電話：03-3880-5426（直通）

この「統合ニュース」は、千寿第五小学校と五反野小学校の統合に関する情報を、両校の地域の方々や保護者のみなさんにお知らせするために発行しています。

今後も「統合ニュース」を定期的に発行し、統合に向けた子ども達の活動や説明会等の内容、いただいたご意見を踏まえて教育委員会として決定したことなどをお知らせいたします。

両校の保護者会等の主な対応

日にち	千寿第五小学校	五反野小学校
6月11日		開かれた学校づくり協議会役員・保護者の会役員との意見交換会
6月16日		保護者説明会
6月21日		開かれた学校づくり協議会
6月22日	保護者説明会（台風で6/19から延期）	
6月26日	増築新校舎の建設工事の近隣説明会	
6月27日		統合新校舎の配置案等の近隣説明会

### 1 統合に向けた説明会および意見交換をしています。

6月中旬以降に、両校の保護者説明会や関係者、地域の方々へのご説明および統合に向けた意見交換を行いました。

主なご説明の内容

- 千寿第五小学校の校庭に建設する増築新校舎の建設工事について
- 現在の千寿第五小学校の校舎の一部改修について（教室の整備や空調機器の設置など）
- 現在の五反野小学校の位置に建設する統合新校の新しい校舎の配置案について
- 新しい校名の募集結果と今後のスケジュール等について

### 新しい校名について -

新しい校名の募集の結果、「千寿第五小学校」と「五反野小学校」というご提案をたくさんいただきました。（詳しくは「統合ニュース第3号」に掲載いたしました。）

この募集結果は、両校の子ども達や地域、保護者のみなさまの学校を想う気持ちとして、十分に受け止めておりますが、統合に関する実施計画でお示ししたとおり、統合校は「新しい校名」でスタートさせていただきます。

今後、「新しい校章」や「新しい校歌」の募集を進めていくため、7月上旬を目処に、新しい校名の方向性を教育委員会として決めさせていただきます。

両校の関係者、保護者のみなさまのご理解をお願いいたします。

### 増築新校舎の建設と千寿第五小学校の校舎の一部改修について -

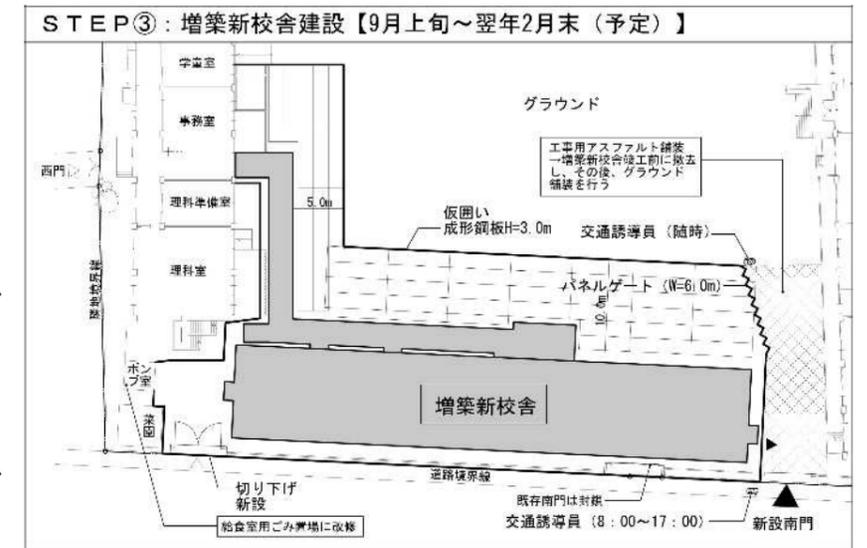
来年4月の統合に向けて必要な教室数や給食室などを整えるため、千寿第五小学校の校庭に増築新校舎を建設します。また、現在の校舎についても、普通教室や五反野小学校の弱視学級の教室を整えたり、空調機の設置、学童保育室の一部改修などを行います。

増築新校舎の工事は、7月中旬から始めます。

夏休み中にプールを解体して、その後、増築新校舎の建設工事を進めます。完成は来年2月末頃を予定しています。

千寿第五小学校の子ども達には、夏休みのプール活動や工事中の校庭活動の制約など、大変不便をおかけして申し訳ございません。

児童の安全を第一に考えながら、工事を進めてまいります。ご理解をお願いいたします。



上記の図は、増築新校舎の建設時(9月上旬～翌年2月末頃)の工事計画図です。今後も進捗よくについてお知らせします。

### 新しい校舎の配置案について -



来年4月から、現在の五反野小学校の位置に「統合新校の新しい校舎」を建設します。

現在、新しい校舎の具体的な計画（基本構想・基本計画等）の検討を進めており、このたび、新しい校舎をどのような位置に建てるか（配置案）などがまとまりました。

新しい校舎を建てる場合には、児童の日常活動がしやすいように、教室や図書室などの特別教室をどのように配置するか、グラウンドの広さをどのように確保するか、周辺にお住まいの方々への影響はどうかなど、様々な視点で検討を進めていく必要があります。

教育委員会では、大きく分けて、西側、北側、東側の3つの配置案について検討してまいりましたが、西側配置の「A案」で進めさせていただきたいと考えております。

6/27には近隣のみなさまにも初めてご説明の機会をいただきました。今後も進捗よくにあわせて、保護者、関係者の方々や近隣のみなさまへのご説明と意見交換を進めてまいります。

## 2 いただいた主な意見と教育委員会からの回答

五反野小学校の保護者説明会（6/16）および

開かれた学校づくり協議会関係（6/11）（6/21）でのご意見・ご質問

4 階建てでプールが屋上になるようですが、エレベータはつくのですか。新しい校舎には太陽光発電などの計画はありますか。  
A B C 案ともに中庭があるようですが、中庭は必要なのですか。中庭が死角にならないか心配です。現在の校庭は土で水はけが悪く、抜本的な改善が必要だと思います。例えば天然芝は管理が大変など課題もあるので、十分に検討してください。プールの放射能が心配です。プールを屋内にすることはできませんか。プールに開閉式の屋根をつけるなど、これまでにない方式ができませんか。A 案だと体育館と校庭が離れていて、使い勝手が悪いのではないですか。配置案の説明は、近隣の方にも行うのですか。  
五反野には現在、地域資料室がありますが、新しい校舎にもそのまま置くスペースができませんか。  
校名については、応募された中から選ぶのですか。みなさんの意見を聞いて教育委員会が最終的に判断するということが良いのですか。  
この地域に合う、誇りを持てる校名になるように、教育委員会として考えていただきたいと思えます。  
そろそろ防災訓練の話をする時期です。今後の避難所や、新しい校舎の備蓄倉庫のことはどうなりますか。  
両校の保護者や放課後子ども教室などの関係者の話し合いはいつから進めていくのですか。  
増築新校舎の資料の日程に（予定）とありますが、千五小のみなさんから反対の意見があり、まだ正式に決まっていけないということですか。

これからの学校は、バリアフリーに配慮してエレベータをつけるようになります。最近建てた校舎にはすべて設置していて、今回もその方向で考えています。  
中庭からの採光で明るく通風が良く、回廊型で使いやすい教室配置にできます。職員室から見えるようにするなど、設計や造り方の工夫だと思えます。  
クッション性があり水はけも良い人工芝は良い素材だと考えています。天然芝は管理面から現時点では考えていません。  
温水プールは、コストの面で難しい面があります。また、屋根があると日が当たらず、水温が上がらないなど、現時点では標準的なプールを考えています。  
普通教室を優先して南側、東側におくと、体育館が西側になります。何を優先して考えるかによって配置が決まってきます。  
6/27 に近隣説明会を開催します。みなさんと協議のうえ決めていきます。両校の歴史を見せる工夫（見えるところに掲示するなど）を含めて考えていきます。  
みなさんから応募いただいた大切な案ですので、この中から選んでいきます。  
校名の募集の際に考えた理由についても意見をいただいたので、その理由も含めて、みなさんの意見を聞きながら、最終的には教育委員会として判断します。  
避難所のことは、千五小の跡利用も含めて引き続き検討していきます。新校舎の備蓄倉庫は、体育館に併設を考えています。  
子ども達の交流は進んでいますが、保護者等の話し合いができていません。早くその場がもてるように調整していきます。  
天候などで少しずれるかもしれませんが、基本的なスケジュールは決定です。  
統合についても、計画のとおり平成 25 年 4 月に向けて進めていきます。

千寿第五小学校の保護者説明会（6/22）でのご意見・ご質問

教育委員会の目標は、基礎教育の促進、教育の底上げと聞いていますが、統合したら基礎学力が上がるのですか。一般的には募集して一番多かったものが校名になるのではないのでしょうか。応募が 178 件しかなく、その中で 1 番と 3 番ではない校名を選ぶことに正当性があるのでしょうか。法律を守るといっただけで、増築新校舎が安全だと言えるのでしょうか。仮設校舎には両側にしか階段がありません。仮にその階段が使えなくなったらどうやって避難するのですか。プールの解体が 7/17 からの予定ですが、安全面を考えて 4 日待って夏休みからになりませんか。5 月に合同避難訓練を行いました。私たちの意見は両校の保護者、地域も一緒に訓練をしてほしいという意見です。現在、千五小の開かれた学校づくり協議会が立ち上がっていません。なぜ立ち上がっていないのですか。立ち上げるためには、千五小関係者として何をすれば良いのですか。開かれた学校づくり協議会がないままでは、講演会などの学校事業で謝礼も出せません。統合は両校の賛同がないと難しいと思います。また、教育委員会からの説明が都合よく変わり信頼できません。柳の木の移植は、統合するならなぜ五反野小に移植しないのですか。千五小の保護者が反対を続けても、統合は進めるのですか。

基礎学力の向上は足立区全体の目標です。学校規模を適正化しながら施設更新することと、両方に取り組んでいます。統合新校舎が新しい校名でスタートすることは、教育委員会の基本的な考えです。児童と保護者全員に案内して応募いただいた結果であり、その中で決めるのは応募者に対しても当然のことだと考えます。現行の法律を遵守し、構造計算もしていますので十分な耐力を持った建物です。これまでの保護者会で火災が不安との意見を受けて、当初の計画から燃えにくい材料をさらに使って、防火機能を強化しました。古いプールは基礎が厚く解体に時間がかかる場合もあるので、必ず夏休み中に終わるようなスケジュールを考えました。両校が今行える範囲で、実際に両校の子ども達が校庭に整列してみることを第一目的に実施しました。千五小の開かれた学校づくり協議会の今年度の活動について、代表者と教育委員会担当者の話し合いをお願いしています。話し合いの結果、活動内容についてお互いの共通認識が持てれば、委員を委嘱して活動していただきたいと考えています。活動費という点でも、双方が会ってなるべく早く方向性を見出したいと思えます。五反野小では保護者同士の話し合いを早く持つべきとの意見をいただいています。説明が変わったという認識はありません。五反野小全体が改築の工事エリアになるので、移植するのは困難です。足立区全体で進めていく統合の 1 つとして、この統合を進めていきます。

紙面の関係上、主なご説明内容を掲載しています。複数の意見や質問および回答をまとめたものがあります。

新しい校舎の配置案や増築新校舎の建設スケジュール、新しい校名の募集結果などについて、具体的な資料をご提示させていただき説明と意見交換を進めています。

次回の保護者説明会では、新しい校舎の平面計画の案や、新しい校名の方向性に関する教育委員会の考えをお伝えし、さらに深く意見交換をさせていただきたいと考えています。ぜひ多くの保護者の方々の出席をお願いいたします。

（発行元）：足立区教育委員会事務局 学校教育部 学校適正配置担当課

【担当】中村・神保・船水・平野 電話番号：03-3880-5426（直通）